

# 加古川の隠れ家うどん うを吉さん

社長尾上大輔



たお店で、うなぎ専門店。宝殿駅の東南の平津ショッピングセンターや遺跡（すばらしく古き良き時代の）に1店だけ営業しているお店で、店主のこだわりでおいしい麺をつくるといふとあります。通りがかりに寄つてみようつと見ていていたが、一向にめぐりあえない。今日はみどりフルーツバー

クのレス  
トランで  
長い行列  
だったの  
で、他へ  
行く」と  
に。そこ  
で行きた  
がつた。うを吉うどんへ向かった。  
14時までの営業時間内とか、  
あと1時間か? 到着すると満席  
なので名前を書いて外で待つ。  
じぶん客が帰つて行くが一向  
に呼ばれない。口がラフなガラノロ  
少々お待ち下ナレ。もう席は一  
杯空して居るが座らせてくれな  
い。これは何かお店の事情があ  
るんでしょうかね。たぶん人手  
不足で席はあるがかたづけが間  
に合わない。やつと席に案内さ  
れて一安心。まずは、ビールを

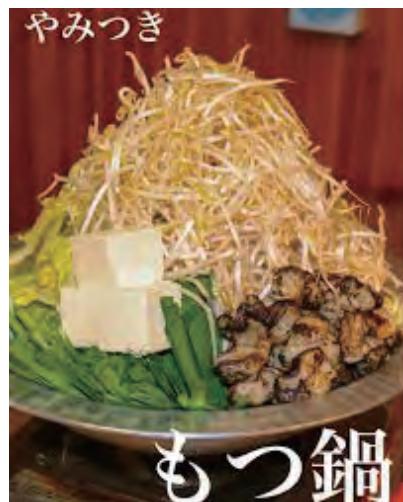


第243号  
BenHouse  
(記事はあくまでも個人の  
私感でございますので  
悪しからず。)  
[www.benhouse.co.jp](http://www.benhouse.co.jp)

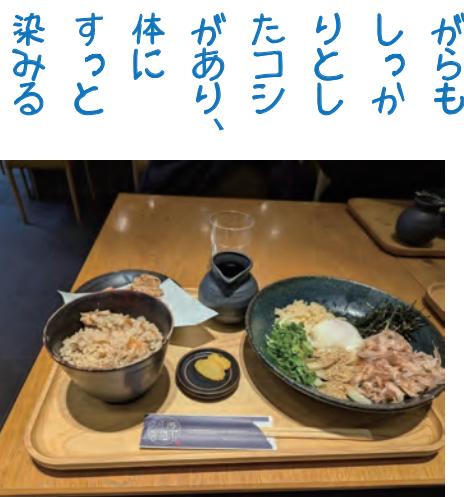
す。1 分位 して、 うどん が登場。 けっこ う大き な鉢に入っている。麺は1.5玉入っているかな。ビールのつまみにうどん?なんて思いながら、寿司を待つ。やっと寿司が登場して写真撮影。その頃にはカマボコとがねぎのトッピングはなくなっていました。ちょうどショボイ写真かなと思つたいたる、これへ真打登場。何々、大きな鉢いっぱいのかき揚げ、直径25センチ厚さは3センチ位。浅草のかき揚げが思い浮かぶ。さすがにもつたいけられた理由も理解した。京ちゃんもビックリして半分くれるといふ。おかげで大ちゃんの素つど



んもが  
き揚げ  
うどん  
にバー  
ジョン  
アップ  
です。  
しかし  
この量にはビックリです。おも  
うまの店が脳裏にうかんできた。  
ギャル曽根のお顔もうかんでき  
た。どうしようかと思う程の量  
です。とりあえずうどん鉢を片  
付ける事にする。上にのつてい  
るかき揚げを口に運ぶがなかなか  
が減らない。大食いのTV番組  
を思い出す・こればかり食べて  
いるなどだんだん油にやられそ  
うになるのでおつゆもする。やつ  
とかき揚げ半分と麺が終りまし  
た。人間、がめらなっぽうが良  
いですね。これは播州でも一番  
のおもろまい店に認定ですね。  
いつもはおつゆまで飲み干すの



に、今日はのっしてしもた。完  
敗であります。もつ寿司の方は  
かんべんしてもらつて、ビニー  
ルの袋に入れて持ち帰りました。  
後日談、家での晩御飯はこれで  
充分であります。店主さんはス  
タッフさんも良い人で、またお  
じゃましたいと鬼います。昼は  
うどんと丼で、夜は宴会も受け  
る居酒屋さんになります。宴会  
メニューは炙りホルモン鍋だそ  
うです。炙ったホルモンを鍋に  
入れるらしい。写真を見ると黒  
く炙つてある。何かおいしそう  
ですね。日本中でもめずらしい  
メニューなので、是非次回を挑  
戦したいと鬼います。



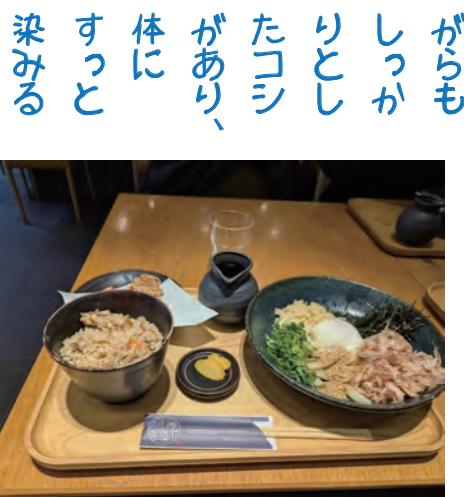
年末に鳥取県にある大江ノ郷へ  
行つきました。訪れるのは大  
学生の時以来で、気づけばちょ  
うど5年ぶり。久しぶりのグラ  
イブで、少し懐かしさを感じな  
がら現地に到着しました。自然  
に囲まれた落ち着いた雰囲気は  
以前と変わらず、到着した瞬間  
から気持ちがゆつたりとほどけ  
ていくようでした。まずはうど  
んをいただきましたが、素朴な  
味わいでした。まずはうど



優しい味わいでした。その後に  
食べた名物のパンケーキは、ふ  
わっと軽く、卵の風味が感じら  
れる贅沢な一品で、思わず笑顔  
になる美味しさでした。学生時  
代とは違い、味わいながらゆつ  
くり過ごせたのも印象的です。  
施設内を少し散策すると、年末  
らしい穏やかな空気が流れてい  
て、観光地でありますからもどっ  
か日常に近い安心感がありまし  
た。忙しい年末の中で、時間の  
流れが少し緩やかになるような、  
心地よいひとときでした。久し  
ぶりに訪れてみて、大江ノ郷の  
魅力を改めて実感できた一日  
だった鬼います。

## 栃木営業マンの おすすめスポット

営業 栃木陽紀



年末に鳥取県にある大江ノ郷へ  
行つきました。訪れるのは大  
学生の時以来で、気づけばちょ  
うど5年ぶり。久しぶりのグラ  
イブで、少し懐かしさを感じな  
がら現地に到着しました。自然  
に囲まれた落ち着いた雰囲気は  
以前と変わらず、到着した瞬間  
から気持ちがゆつたりとほどけ  
ていくようでした。まずはうど  
んをいただきましたが、素朴な  
味わいでした。まずはうど



優しい味わいでした。その後に  
食べた名物のパンケーキは、ふ  
わっと軽く、卵の風味が感じら  
れる贅沢な一品で、思わず笑顔  
になる美味しさでした。学生時  
代とは違い、味わいながらゆつ  
くり過ごせたのも印象的です。  
施設内を少し散策すると、年末  
らしい穏やかな空気が流れてい  
て、観光地でありますからもどっ  
か日常に近い安心感がありまし  
た。忙しい年末の中で、時間の  
流れが少し緩やかになるような、  
心地よいひとときでした。久し  
ぶりに訪れてみて、大江ノ郷の  
魅力を改めて実感できた一日  
だった鬼います。